

平成22年度行政改革の主な取組みについて

市では、第4次福生市行政改革大綱に定める「自立した自治体の確立を目指して」を目標に、財政健全化の推進、市民とのパートナーシップの確立、職員の意識改革を柱とした行政改革に取り組んでいます。

平成22年度は、新たな自主財源の確保を図り、職員数及び給与の削減などの取組みにより、効果額合計5億550万円を当初予算に反映しました。主な取組み内容については下表のとおりです。なお、行政改革を推進する計画（行政改革大綱推進計画）の進捗状況については、市ホームページに掲載しています。

問合せ企画調整課企画調整担当 ☎551・1528

1 歳入の確保

◆自主性・自立性の高い財政運営の確保

取組事項 推進項目	説明
新たな自主財源の確保	市役所・保健センター・福祉センターに広告付電子表示板を設置し、民間企業の広告放映料の収入を確保します。 東京都の地域グリーンニューディール基金事業区市町村補助金を活用して、事業所への補助を行なう地球温暖化対策普及事業の財源を確保します。

2 歳出の抑制

◆迅速かつ的確な対応を可能とする組織

取組事項 推進項目	説明
定員管理の適正化	職員数を7人削減し、平成21年4月1日現在389人から、平成22年4月1日現在382人としました。
賃金水準の適正化	職員の給与を1.19%マイナスに改定しました。

◆効果・効率的な事務事業の実施

取組事項 推進項目	説明
アウトソーシングの推進	専任当直員の一部委託化を行ないました。 中央体育館の運営の一部委託化を行ないました。

平成22年第2回福生市議会定例会のお知らせ(予定)

ぜひ、傍聴にお出掛けください。

日程

【定例会】6月1日(火)～18日(金)
【本会議】6月1日(火)～4日(金)・18日(金)

【常任委員会】6月8日(火)～10日(木)

【開会時間】午前10時～

※常任委員会は開会后、現地視察がある場合もありますので、委員会の進行状況等については、議会事務局までお問い合わせください。

また、本会議のライブ映像及び録画映像をインターネットで配信しています。市ホームページ内「福生

市議会」から「インターネット中継」にアクセスして、ご覧ください。

問合せ議会事務局庶務係 ☎551・1523

「クールビズ」夏の軽装で温暖化防止に取り組みます

地球温暖化防止に取り組むため、職員は6月1日から9月30日までの期間、「ノーネクタイ・ノー上着」で執務を行います。また、福生市議会でも6月定例会から9月定例会まで同様とします。



皆さんのご理解をいただきますよう、お願いします。

問合せ職員課職員厚生係 ☎551・1594、議会事務局庶務係 ☎551・1523

「市長への手紙」で皆さんの声をお寄せください

市では、市民の皆さんの声を市政に反映させていくために、「市長への手紙」を受け付けています。日ごろより市政に対し、お気づきの点、疑問に思われることなどがありましたら、気軽に指定のはがきや市のホームページからメールでお寄せください。なお、早急に解決が難しいご意見、ご要望などについては、市の考え方や方針などをお答えしています。

お寄せいただいたご意見

・ご提言の中で代表的なもの、個人が特定できないように編集・分野別にまとめ、市ホームページに掲載

しています。

【用紙(はがき)の設置場所】市役所、扶桑会館、かえで会館、保健センター、福祉センター、市民会館、各体育館・公民館・図書館・児童館、子ども応援館など

問合せ秘書広報課広報広聴係 ☎551・1568

平成22年度

「就職差別解消月間」事業

なくそう就職差別問われ企業と社会の人権感覚

就職は、生活の安定や労働を通じた社会参加など、人間が幸せに生きていくうえで基本となるもので、採用選考は応募者の適正と能力に基づき公正に行なわれなければなりません。

東京都では、6月を「就職差別解消月間」とし、就職差別をなくし就職の機会均等を確保するため、東京都労働局及びハローワーク等と連携してさまざまな啓発活動を展開しています。この機会に就職差別など企業内における人権問題について、ぜひ一緒に考えてみませんか。

①人権問題啓発映画会

日時 6月8日(火)午後2時～4時30分

場所 台東区生涯学習センター2階ミレニアムホール(東京都台東区西浅草3-25-16)

定員 300人(入場無料、事前申込制)

内容 映画「内定者からの手紙」パワーハラスメントの

ない職場をめざして「ダリットに学ぶ部落の心」ひとみ輝くととき

申込み(財)東京都人権啓発センター ☎03・3876・5372へ。

②講演と映画のつどい

日時 6月14日(月)午後2時～4時30分

場所 きゅりあん(品川区立総合区民会館8階大ホール、東京都品川区東大井5-18-1)

定員 1,000人(入場無料、当日先着順)

内容 【講演】野田幸雄氏(ヒューマンライツ・アドバイザー)「人権の世紀を確かなものに」問われる個の生き方

※このほか啓発ポスターの掲出、ラジオ等による啓発、区市町村や経済団体への協力要請など啓発キャンペーンを実施します。

問合せ産業労働局雇用就業部労働環境課 ☎03・5320・4649、総務局人権部人権施策推進課 ☎03・5388・2595

コミュニティビジョンの放映を開始しました

6月1日から、市の公共施設3か所に広告付電子表示板(コミュニティビジョン)を設置し、市内を中心とした民間企業広告と市の情報を放映しています。

コミュニティビジョンとは、1回6分程度の範囲で民間企業の広告と自治体情

報(ともに1単位15秒程度)を音声や動画を交えて、モニターで放映するものです。これは市の財源を確保しつつ、効果的に市政情報を提供する取組みとして実施されるもので、広告代理店からは放映料として一定の広告収入が見込まれます。



設置場所

市役所1階待合スペース(総合窓口課付近・2台)、保健センター、福祉センター

問合せ企画調整課企画調整担当 ☎551・1528

安全安心まちづくり

「振り込め詐欺」の新たな手口に注意

金融機関の窓口やATMでは、銀行員や警察官が振り込め詐欺を警戒しているため、次のような新たな手口の振り込め詐欺が発生しています。

▼「上司がお金を取りに行く」「バイク便業者が行くのでお金を渡して」などと言って、直接現金を取りに来る

▼警察官や銀行協会の職員を名乗り、「あなたの口座が振り込め詐欺に使われている。口座を変更しないと、いけない」と言って、直接キャッシュカードを取りに来て暗証番号を聞き出す

電話だけで、他人にお金やキャッシュカードを絶対に手渡さないでください。

問合せ福生消防署予防課 ☎552・0119

必ず本人や関係行政機関に確認し、被害にあわないように注意しましょう。

■市内の地区別空き巣・ひったくり発生状況 (平成22年1月から4月末まで)

地区	面積(km ²)	空き巣狙い		ひったくり	
		前月末比	ひったくり	前月末比	ひったくり
本町	0.16		1		
志茂	0.28				
牛浜	0.23		2		
武蔵野台	0.49		1		+1
福生	1.80	2	+1	3	
福川	2.57	4	+2	1	
北園	0.32				
南園	0.41				
加美	0.61			2	
東町	0.05				
合計	6.92	6	+3	10	+1

危険物安全週間

6月6日(日)～12日(土)

■平成22年度東京消防庁危険物安全標語

「確かめよう 自分の周りの危険物」(世田谷区・佐々木海さんの作品)

危険物安全週間は、危険物施設を有する事業所に対する自主保安管理意識の高揚と、住民の危険物に関する意識の啓発を目的として実施するものです。

危険物を取り扱う事業所の方はもちろん、ご家庭でも、灯油缶やスプレー缶、接着剤などの危険性を認識し、事故や災害を未然に防ぎましょう。

問合せ福生消防署予防課 ☎552・0119